

# 伝統文化の 源流に触れる

2014年

11月2日(日)

■12:30～開場 ■13:00～開演 ■15:30終了予定 ■会場：国立文楽劇場・小ホール



## <第1部> 祇園祭 祭囃子

出演：公益財団法人  
祇園祭船鉾保存会

その歴史、伝統、規模などあらゆる面で、わが国最大の祭りとして知られている祇園祭。真夏の7月1日から約一カ月にわたって行われます。とりわけこの祭りの中心をなすのは山鉾巡行であり、その歴史は古く、平安時代の都に疫病が流行したとき、その退散を願って御霊会を始めたのが起源とされています。その山鉾の巡行の際に奏でられるお囃子は、室町時代に成立されたもの。数ある山鉾のお囃子の中から、今回は船鉾の囃子方による「船鉾の囃子」をご紹介します。

## <第2部> 石見神楽

出演：西村神楽社中

岩見神楽とは、鳥根県西部石見地方の浜田市を中心とする地域に、古くから伝えられている里神楽で、神社の祭礼に夜を徹して奉納される伝統芸能です。出雲の佐陀神社の御座替神事(佐陀神能)を源流とし、能・狂言・歌舞伎などが影響を与えて演劇性を増し、現在の石見神楽が形成されたといわれ、座を清める採物舞と神話や神社縁起を劇化した能舞などから成っています。数ある神楽の社中の中から、今回は「西村神楽社中」によるお神楽をご紹介します。

演目：「大蛇(おろち)」他 ※演目は変更になる場合がございます。



現地ご案内図



- 会場／国立文楽劇場小ホール(大阪市中央区日本橋1-12-10)  
最寄駅： 堺筋線・千日前線「日本橋」駅下車  
7番出口より徒歩1分

- 参加無料  
事前にハガキもしくはメールに住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記までお申し込みください。

- 主催・連絡先／一般社団法人老人文化会議(大阪市西区江之子島1-7-3)

TEL:06-6444-2777

E-mail:info@eldernets.or.jp